

新年明けましておめでとうございます！昨年はどのような年でしたか？または、どのような新年を迎えられたでしょうか？さて、一面、伊藤委員長の新年挨拶でも触れているように現在「団塊世代の大量退職」時代を迎え、2004年度を見ても約500名の国労の先輩がJRを卒業されました。その意味で、新年特集号の特別投稿として、卒業された先輩の中から、東日本本部副委員長も歴任された仙台地本OBの吉田春美氏より「国労への想い」とするメッセージをいただきました。さらに、私たち国労東日本にとってのこの一年は、昇進差別事件「和解」から組織拡大に向けた飛躍の年にすることが大切であり、未来の国労を担う長野地本青年部の仲間からも活動報告をいただきました。



国労への想い

元仙台地方本部副委員長(郡山駅連合分会) 吉田 春美

私は、1964年2月国鉄入社、国労への加入は、同年4月の公労協「4・17ゼネスト」宣言発表の時でした。また、労働運動を始めた動機は、1968年9月の自主参加方式による「5万人合理化反対」ストライキを青年部を中心に成功させたことでした。以来、地方労青年部長、部会、支部、



退職致しました。顧みずと、労働運動の大半は、政府・国鉄当局との闘いの連続であり、「合理化反対」闘争の歴史でもあります。労働者思想の骨抜きを狙った「反マル生」闘争、1992時間のストライキで闘い抜いた「スト権奪還」闘争、そして国鉄「分割・民営化」攻撃の前段攻撃である「現協無視」・「組合無視」と「人材活用センター」の設置、国労の組織分裂と「再建」等

歩んできた全てであったように思われます。国労を
専従役員など37年間携わり、今年2月定年退職致しました。顧みずと、労働運動の大半は、政府・国鉄当局との闘いの連続であり、「合理化反対」闘争の歴史でもあります。労働者思想の骨抜きを狙った「反マル生」闘争、1992時間のストライキで闘い抜いた「スト権奪還」闘争、そして国鉄「分割・民営化」攻撃の前段攻撃である「現協無視」・「組合無視」と「人材活用センター」の設置、国労の組織分裂と「再建」等
一方、貨物物の一次試験合格者は受験者3名に対して3名が合格という結果ですが、内容は首を傾げたくなるものでした。

国労差別に真正面から闘う

貨物塩尻機関区分会 青年部

2005年の青年部は、昇職試験を始めパーベキュ1、貨物塩尻機関区分会の立ち上げ等を取り組んできました。

試験の獲得点数で合否が決まるのであれば、会社は受験者に獲得点数や平均点を伝えて、どこがだめだったのかを教え、次回の課題を認識させるべきです。

まず、一つ目の昇職試験についてですが、昨年は組合員全員受験ではなく希望者のみの受験となりましたが、青年部員は全員受験をしました。

この紙面に掲載されることには、二次試験である面接の結果も出ていることと思えます。私たちはこのような国労差別に対して、真正面から闘っていかねばなりません。

一次試験の結果は、国労組合員試験受験者10名に対して3名が合格をし、残念ながら青年部員の合格者はナシという結果となりました。

10月8日に新しく貨物塩尻機関区分会が立ち上がり、貨物篠ノ井分会と連携をと

汽笛を鳴らして

元国労本部書記長 櫻村 潔さんが紹介

良心に恥じない労働運動の実践を求め、国鉄労働組合東日本本部に結集する組合員に、変らぬ心遣いを送ります。
この度、私達の先輩である澤藤善穂さんが、「辛口時評 約二三年の間に、澤藤さんか多方面に渡って主張したものをまとめたものです。一読のほどをお勧めします。
澤藤さんは労働運動に、とりわけ職場の運動に力を注ぎました。第二七回定期全国大会(一九六六年、於、小松市)で決定された「職場に労働運動を」の方針を、盛岡運輸区(旧、車掌区)分会の役員として、六〇支の定年退職の日まで、地道に実践しました。このような「土台の人」によって国労はありのたど、改めて感慨を深くしております。
一人が大切にされる社会を構築するためには、職場の労働運動が元気になることを願って、この本の購読をお願いたします。
二〇〇五年初冬の岩手から 櫻村 潔

書籍：汽笛を鳴らして

著者：澤藤 善穂さん
元国労盛岡車掌区分会



(申込み先)
澤藤善穂 〒020-0316
盛岡市北天昌寺町18-12
TEL 019-647-8176
櫻村 潔 〒020-0503
岩手県岩手郡雫石町七ツ森 16-126
TEL 019-692-1160

僕のがん保険は、病気もケガも保障する。

しかも、保険料が一生上がらない。健康が一生つく。がん保険を選ぶなら、アメリカンファミリーです。

健康応援MAX 健康タイプ

「がん」の生涯保障 (21世紀がん保険)	
BESTプラン・1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	100万円 (一時金として) がんの場合 10万円 (上部内臓生体の場合)
入院したとき	1日につき 10,000円 (※心の無制限)
手術を受けたとき	1回につき 20万円
高度先進医療を受けたとき	1回につき 6~140万円 (※保険料に応じて)
通院したとき	1日につき 5,000円
がんで死亡したとき	10万円

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 (特約MAX21終身タイプ)

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 (特約MAX21終身タイプ)	
病気で入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
ケガで入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
がんを含む病気・ケガで所定の手術を受けたとき	1回につき (手術の種類により) 5・10・20万円

東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F